

令和6年度

静岡県議会産業振興等海外事情調査団報告書

令和6年12月22日～12月26日

静岡県議会

目 次

I	はじめに	1
II	団員名簿	3
III	調査日程・行程図	4
IV	調査概要	
1	スズキ・モーター・グジャラート（SMG） 〈スズキ社の現地工場を視察し、同社の現地展開状況を調査〉	6
2	マンダル工業団地（日本企業専用工業団地） 〈日本企業専用の工業団地を視察し、現地展開可能性等を調査〉	10
3	グジャラート国際金融技術都市（GIFTシティ） 〈インド初の国際金融経済特区を視察し、起業家支援状況等を調査〉	14
4	高速鉄道建設現場 〈高速鉄道の建設現場を視察し、グジャラート州の現状等を調査〉	18
5	グジャラート州政府訪問（パートナーシップデイ） 〈静岡県とグジャラート州の友好協定締結の状況〉	22
6	アーメダバード経営者協会（AMA） 〈友好協定締結等の式典に参加し、スズキ社の活動状況等を調査〉	28
7	グジャラート大学 〈グジャラート大学によるスタートアップ企業の支援状況等を調査〉	33
8	サバルマティ・アシュラム（ガンジー・アシュラム） 〈グジャラート州における文化施設の在り方等を調査〉	38
9	ナレンドラ・モディ・スタジアム 〈グジャラート州におけるスポーツ施設の運用状況等を調査〉	42

I はじめに



杉山 盛雄

令和6年12月22日から12月26日にかけて、産業振興等をテーマに、県議会を代表して、インド共和国グジャラート州を調査してまいりました。

グジャラート州は、インダス文明の発祥地の一つであり、数千年にわたる長い歴史と豊かな文化を持つ魅力的な地域です。

また、現インド首相であるナレンドラ・モディ氏の出身地であり、同氏が14年にわたり務めたグジャラート州首相時代には、インフラ整備と外資誘致を強力に推し進め、現在では自動車産業分野を中心として、インドで最も工業化が進展している世界中から注目を集める地域になっています。

なお、インドの人口は2023年4月には14億2,800万人を超え、世界一になりました。人口の増加に加え、2019年から2023年の経済成長率は年平均7.7%に達し、こちらも中国を抜いて世界一になっており、その勢いには目を見張るものがあります。IMF（国際通貨基金）によると2025年には日本のGDPを超えるとの見方も示しており、インドの爆発的な成長力を静岡県発展のために取り込んでいくことは急務であると言えます。

こうした中、静岡県議会は、令和6年12月20日に「静岡県と外国の地方公共団体との友好交流に関する条例」に基づき「インド共和国グジャラート州との友好協定の締結」について、全員一致により賛成する議決を行い、この度、静岡県とグジャラート州政府の間で正式に友好協定が締結されたところであります。これにより、友好的互惠・互助の精神に基づき、経済、教育、観光及び

文化などの分野において、更なる協力と交流の促進が期待されます。

グジャラート州における調査事項の詳細につきましては、団員の皆様の報告に委ねますが、どの訪問先におきましても、温かい歓迎を受けるとともに、関係の方々から丁寧な説明と熱意ある対応をしていただきました。

この貴重な経験から得られた調査成果については、全議員が共有できるよう報告会を開催するとともに、県議会ホームページに本報告書を掲載し、広く県民の皆様にも御覧いただくこととしております。

最後となりましたが、この度の訪問に際し、多くの方々から御支援いただきましたことに心より感謝するとともに、訪問先をはじめ、御協力くださいました関係の皆様方に厚くお礼申し上げます。



グジャラート州政府の皆様と友好協定締結に際して

令和7年2月

静岡県議会産業振興等海外事情調査団

団長 杉山 盛雄

Ⅱ 団員名簿

	役 職	氏 名	会 派
1	団 長	杉 山 盛 雄	自 民 改 革 会 議
2	副団長	良 知 淳 行	自 民 改 革 会 議
3	副団長	田 口 章	ふじのくに県民クラブ
4	団 員	鈴 木 澄 美	自 民 改 革 会 議
5	団 員	中 田 次 城	自 民 改 革 会 議
6	団 員	江 間 治 人	自 民 改 革 会 議
7	団 員	木 内 満	自 民 改 革 会 議
8	団 員	良 知 駿 一	ふじのくに県民クラブ
9	団 員	遠 藤 行 洋	無 所 属
10	団 員	桜 井 勝 郎	無 所 属

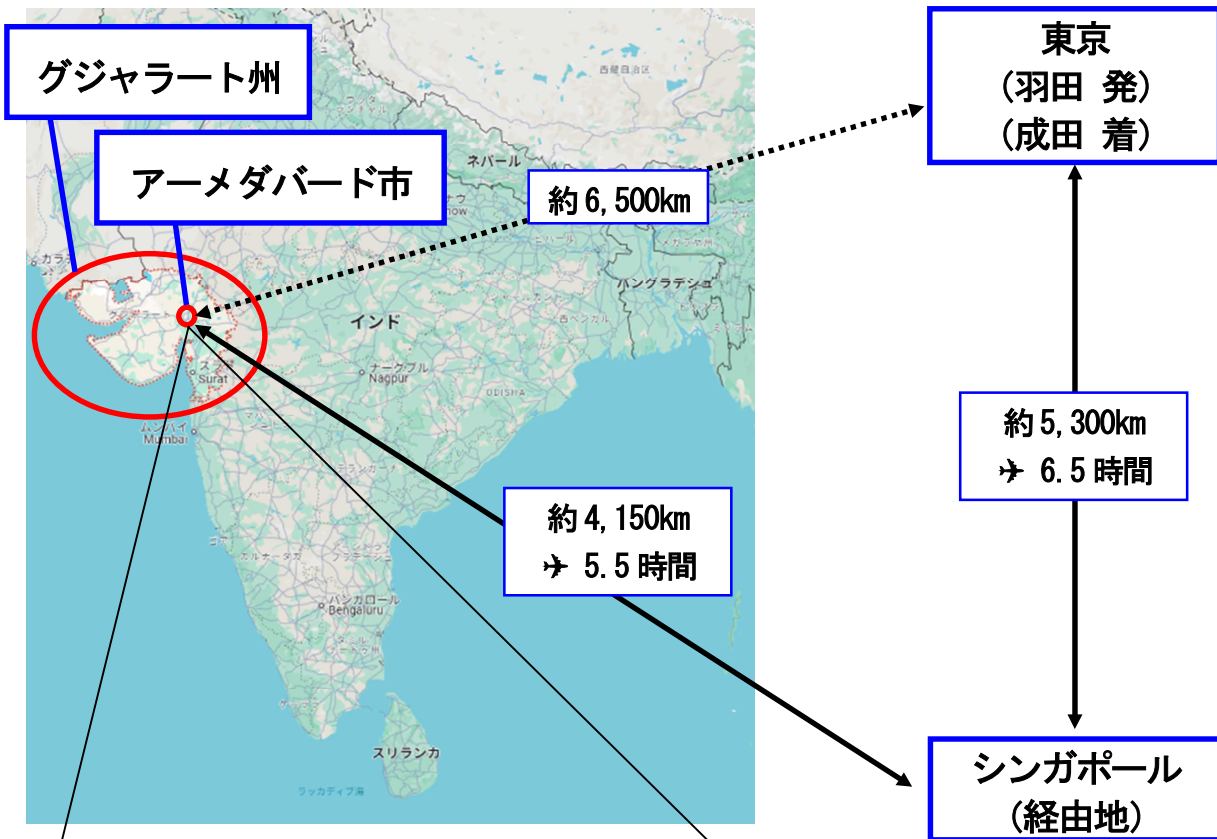
—	随員	神 谷 大 自	議会事務局総務課長補佐
—	随員	笠 井 佳 子	議会事務局政策調査課長補佐

Ⅲ 調査日程・行程図

調査日程

月 日	国・都市	調 査 先	宿泊地
12月22日 (日)	—	(移動) 羽田空港 ⇒ シンガポール (経由地) ⇒ アーメダバード	アーメダバード
12月23日 (月)	インド共和国 グジャラート州 アーメダバード	○スズキ・モーター・グジャラート (SMG) ○マンダル工業団地 ○グジャラート国際金融技術都市 (G I F Tシティ)	同上
12月24日 (火)	同上	○高速鉄道建設現場 ○グジャラート州政府 ○アーメダバード経営者協会 (AMA)	同上
12月25日 (水)	同上	○グジャラート大学 ○サバルマティ・アシュラム ○ナレンドラ・モディ・スタジアム ----- (移動) アーメダバード ⇒ シンガポール (経由地)	機内
12月26日 (木)	—	(移動) シンガポール (経由地) ⇒ 成田空港	—

《行程図》



＜アーメダバード市近郊図＞



✈	アーメダバード空港
H	宿泊地 (ホテル)
①	スズキ・モーター・グジャラート (SMG)
②	マンダル工業団地
③	グジャラート国際金融技術都市 (GIFTシティー)
④	高速鉄道建設現場
⑤	グジャラート州政府
⑥	アーメダバード経営者協会 (AMA)
⑦	グジャラート大学
⑧	サバルマティ・アシュラム
⑨	ナレンドラ・モディ・スタジアム